

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和2年度計画)

令和2年12月15日更新

事務事業名		合志市民安全・安心ネットワーク委員会事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策 施策 施策の柱	4 17 53	生活環境の健康 防犯対策の推進 防犯意識の高揚と地域防犯対策			所属部 所属課 所属班	総務部 交通防災課 交通防災班	課長名 担当者名 (内線)
	予算科目	会計 一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 11722	根拠 法令	
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(開始年度 (～ 29 年度) 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市民の安全・安心な生活に関して広く関係者の意見を求めるため、合志市民安全・安心ネットワーク委員会を設置した。平成29年6月2日に発足。 ・合志市民安全・安心ネットワーク委員会の開催。
【業務の流れ】	合志市民安全・安心ネットワーク委員会の開催に伴う報酬支払い。
【主な予算費目】	報酬
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO) 合志市民安全・安心ネットワーク委員会を開催した。	新規・拡充区分 2年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) ・交通安全対策に関する協議。 ・見守りカメラ設置事業についての協議。 ・青パト隊等の立ち寄り拠点施設、及び交番の適正配置についての協議。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア 安全・安心ネットワーク委員会議開催回数 イ	(単位) 回 予算の主な増減の理由 令和元年度をもって委員会を終了したことによる報償費の減
②対象指標(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 安全・安心ネットワーク委員	(単位) 人 ②対象指標(対象の大きさを表す指標) ア 安全・安心ネットワーク委員数 イ
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 回 ③成果指標(意図の達成度を表す指標) ア 滞りなく開催できた会議数 イ
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠	総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア イ	回		4	1	3	1				
② 対象指標	ア イ	人		16	16	16	16				
③ 成果指標	ア イ	回		4	1	1	1				
投 入 量	事 業 費 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
		(A) 事業費計	千円	916	48	156	37				
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0				
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0				
人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間		3	4	4	4				
	(B)人件費計	千円		1,384	3,547	1,992	2,140				
	トータルコスト(A)+(B)	千円		2,300	3,595	2,148	2,177				

事務事業名	合志市民安全・安心ネットワーク委員会事業	所属部	総務部	所属課	交通防災課
-------	----------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (C H E C K)

* 原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した H29年度発足当時は警察署の管轄移管に伴う新防犯協会連合会設立の為、当委員会で協議を行ってきた。今後、見守りカメラの設置や青パト隊の立ち寄り拠点施設設置など、交通防犯対策の新事業を当委員会に助言を求めていくこととしている。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因 ↗】
	② 2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 会議報償費のみの予算措置であり削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由 ↗】
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】

3 評価結果の総括 (C H E C K)

4 今後の方向性（事務事業担当課案）(A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善（有効性改善
事業のやり方改善（効率性改善 事業のやり方改善（公平性改善
現状維持（従来通りで特に改革改善をしない

(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

成 果	向 上	コ 料		
		削 減	維 持	増 加
成 果	向 上			
維 持				
低 下				

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策